

Mt.泉ヶ岳

季節の花と紅葉から、ハイキング、スキー、ジップラインまで、泉ヶ岳（1,175メートル）は、1年を通じて訪れる人を魅了します。泉ヶ岳自然ふれあい館へは、仙台の中心部から公共交通機関を使って1時間もかかりません。自然ふれあい館は訪れる人が最初に立ち寄る場所です。山へ登るハイキングコースはここから始まっており、敷地にはキャンプ場があります。

ハイキング

泉ヶ岳自然ふれあい館の登山口からは、難易度が異なるハイキングコースが4本延びています。水神コースの難易度は最も低く、森林に覆われた溪谷の川に沿って進み、その後、上り坂となります。あらゆる運動レベルに適しており、片道2時間ほどで歩くことができます。もしかコースは、コース半ばの小さな湿地帯「岡沼」周辺の色鮮やかな紅葉を目にすることができる秋が特に人気です。

季節の花々

4月から10月にかけて、山腹に野草や野花が咲きます。白ユリに似たミズバショウが一番に咲き、カタクリ、ショウジョウバカマ、ヤマフヨウの紫やピンクの花々がその後続きます。7月から10月には、コース沿いの湿地帯でウメバチソウの白い星型の花を目にすることができます。

スキー

仙台の冬は寒く比較的乾燥していますが、12月から3月にかけては、スキーやスノーボードができるほどの雪が降ります。自然ふれあい館の隣にある泉ヶ岳スキー場は、この辺りに2か所あるスキー場のうちの小さい方のスキー場です。山の北東側にあるスプリングバレー仙台泉スキーリゾートはもう少し大きく、4つのリフトがあります。スキー場には初心者用のスロープと上級者向けのコースの両方があります。道具はスキー場でレンタルすることができます。暖かい季節になると、スプリングバレーでは、ジップラインやすべて込み（材料や器具が提供される）のバーベキューを楽しむことができます。